

Mt.富士トライアスロン富士河口湖 2022  
～アスリートガイドのスキップ、リレーについての補足事項～

<1>スキップの申告

- 1) 個人の部は、スイムスキップのみ認められています。
- 2) リレーの部は、競技力に不安、メンバーが不足した場合、スイムスキップ、バイクスキップができます。
- 3) スイムスキップは以下のいずれかで受け付けます。
  - ・前日受付（総合案内）
  - ・当日アンクルバンド受け取り前（下図①）
  - ・試泳前・試泳後スタート前（②）
- 4) メンバー不足は、必ず申告し、担当審判より具体的な指示を受けてください。
- 5) スキップの場合、当日集合時刻、場所

	スイム	バイク	ラン	集合時刻	集合場所、競技方法
個人	スキップ	1人		9:00	②にバイクができる服装で、ヘルメット着用の上、集合（シューズは任意）。審判の指示に従いスタート。
リレー	スキップ	1人目	2人目		
	1人目		2人目	-	通常に競技し、リレー
	1人目	2人目		-	通常に競技し、リレー
	1人目	2人目	1人目	-	通常に競技し、リレー
	1人目	スキップ	2人目	10:00	スイムは通常に競技し、ラン担当は①で予備のアンクルバンドを受け取り、②にランニングができる服装で集合。審判の指示に従いスタート。
	スキップ	スキップ	1人目		

<2>リレーでメンバー不足（2人）となった場合

- 1) 2人で競技することができ、3種目完泳・完走すれば順位付けされます。
- 2) 出場選手が、途中でリタイヤした場合も同様の運用を行います。リタイヤ情報をアナウンスしますので、①または②付近の審判の指示に従ってください。
- 3) 途中リタイヤの選手は、アンクルバンドを大会本部に届けてください。自力で届けれない場合は、審判に預けてください。

<3>リレーでメンバー不足（1人）となった場合

※ローカルルールの変更：1人で3種目完泳・完走すれば、「順位付けする」ことに変更します。  
(新型コロナ陽性などで、突発的な欠場にも対応するため。)

<4>リレー選手（バイク、ラン担当）集合場所

- 1) 前パートの選手が来る前に、トランジション内のリレーゾーン（③）に、競技ができる服装でご集合ください。バイク担当はヘルメットをかぶって集合してください。（シューズは任意）
- 2) アンクルバンドを、トランジション内のリレーゾーンで受け渡すことでリレーします。バイク担当はバイクをラックにかけてから、リレーします。

<5>リレーチームのフィニッシュ後の対応

- 1) ラン担当者は、表彰物受取テントで、リレー参加者人数分の支給物をお受け取りください。

<6>リレーのレースナンバー

- ・上2桁の11～34がチーム番号。個人番号は111、112、113などレースナンバー後に1～3の番号が付きます。

◆お問い合わせ

その他質問等は、前日の総合案内、または②の当日アンクルバンド受け取り場所の審判にお問い合わせください。

